

自己点検・自己評価報告書

平成 25 年 11 月 15 日現在

明治東洋医学院専門学校

平成 25 年 11 月 15 日作成

目 次

基準 1 教育理念・目的・育成人材像等	1	基準 4 教育成果	24
1-1 理念・目的・育成人材像は定められているか	2	4-18 就職率(卒業者就職率・求職者就職率・専門就職率)の向上が図られているか	25
1-2 学校の特色はなにか	3	4-19 資格取得率の向上が図られているか.....	26
1-3 学校の将来構想を抱いているか	4	4-20 退学率の低減が図られているか	27
基準 2 学校運営	5	4-21 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	28
2-4 運営方針は定められているか	6	基準 5 学生支援	29
2-5 事業計画は定められているか	7	5-22 就職・進学指導に関する体制は整備され、有効に機能しているか	30
2-6 運営組織や意思決定機能は、効率的なものになっているか	8	5-23 学生相談に関する体制は整備され、有効に機能しているか	31
2-7 人事や賃金での処遇に関する制度は整備されているか.....	9	5-24 学生の経済的側面に対する支援が全体的に整備され、有効に機能しているか	32
2-8 意思決定システムは確立されているか	11	5-25 学生の健康管理を担う組織体制があり、有効に機能しているか.....	33
2-9 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	12	5-26 課外活動に対する支援体制は整備され、有効に機能しているか.....	34
基準 3 教育活動	13	5-27 学生寮等、学生の生活環境への支援は行われているか.....	35
3-10 各学科の教育目標、育成人材像は、その学科に対応する業界の人材ニーズに向けて正しく方向付けられているか	14	5-28 保護者と適切に連携しているか	36
3-11 各学科の教育目標、育成人材像を構成する知識、技術、人間性等は、業界の人材ニーズレベルに照らして、また学科の教育期間を勘案して、到達することが可能なレベルとして、明確に定められているか.....	15	5-29 卒業生への支援体制はあるか.....	37
3-12 カリキュラムは体系的に編成されているか.....	16	基準 6 教育環境	38
3-13 学科の各科目は、カリキュラムの中で適正な位置づけをされているか.....	17	6-30 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか.....	39
3-14 授業評価の実施・評価体制はあるか.....	18	6-31 学外実習、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか.....	40
3-15 育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	19	6-32 防災に対する体制は整備されているか	41
3-16 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか.....	22		
3-17 資格取得の指導体制はあるか.....	23		

基準 7 学生の募集と受け入れ..... 43

- 7-33 学生募集活動は、適正に行われているか.....44
- 7-34 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか.....45
- 7-35 入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか46
- 7-36 学納金は妥当なものとなっているか.....47

基準 8 財務 48

- 8-37 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか.....49
- 8-38 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか.....50
- 8-39 財務について会計監査が適正におこなわれているか51
- 8-40 財務情報公開の体制整備はできているか.....52

基準 9 法令等の遵守..... 53

- 9-41 法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか..... 54
- 9-42 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか 55
- 9-43 自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか 56
- 9-44 自己点検・自己評価結果の公開はしているか 57

基準 10 社会貢献 58

- 10-45 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか 59

基準 1 教育理念・目的・育成人材像等

点検大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
本校では、「人と人との和」「人と自然との調和」「東洋と西洋の融和」という三つの「和」を建学の心とし、医療人の育成に努めている。 本校の目的について、学則第3条により「学校教育法及びあん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律並びに柔道整復師法に基づき、はり師、きゅう師又は柔道整復師に関する知識及び技能を教授し、もって現代に立脚した合理的思考のできる有資格者を養成するとともに国民の健康保持・増進に寄与する有為の人材を育成すること」、「あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師に係る学校養成施設の教員を志望する者に対し、教員として必要な高度の専門教育を施し、すぐれた教員を養成し、もって学校養成施設における教育の充実、向上に寄与すること」と定めている。 これらの達成のため、次の教育目標を掲げている。 ・施術者として必要な基本的治療ができる知識・技術・態度を修得する。 ・医療人として信頼・尊敬される人格を形成する。 ・科学的・合理性のある考え方を修得する。 ・社会の要請に即した医療人を育成する。 これらの教育理念、目的、人材育成像について、学校案内、学生便覧、ホームページ等にて情報を発信し、学内外に広く周知されるよう努めている。	本校は、前身となる学校の創立者であり初代校長でもあった故山崎直文先生の教えを源としており、昭和5年（1930年）明治鍼灸学校として開設された。戦禍により昭和26年に廃校を余儀なくされるものの、戦後、山崎先生の遺志を継承するため、昭和34年4月、吹田市寿町に明治鍼灸専門学校として再建された。 専修学校の目的は、「職業若しくは实际生活に必要な能力を育成し、又は教養の向上を図る」となっており、専門的職能と医療人として相応しい人間性を育むため、実技教育と人間教育に力をいれている。

最終更新日付

2013年11月15日

記載責任者

藤井 義巳

1-1 理念・目的・育成人材像は定められているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
1-1-1 学校が教育を行う理念・目的・育成人材像などが、明確に定められているか	本校は医療人を養成することから、その理念、目的、育成人材像は、解りやすい表現で、明確に定められるべきである。	学生便覧、学則第3条に明確に定めている。		学則 学生便覧
1-1-2 理念・目的・育成人材像を実現するための具体的な計画・方法を持っているか	講義、実技及び臨床実習を通じ、医療人としての人格の形成に努めるべきである。	挨拶で授業を始め、実習を通じ、医療に携わるものの言葉使い、態度の修得に努めている。		
1-1-3 理念・目的は、時代の変化に対応し、その内容を適宜見直されているか	理念は時代を超えて普遍的なものであることから、原則、変更することはない。しかしながら、教育目的は社会状況の変化を考慮し、カリキュラム、授業内容については、社会状況を鑑み対応しなければならない。	教育理念に基づき、かつ社会の要請に応えられる医療人を養成すべき、カリキュラム、授業内容については定期的に協議し、育成人材像を達成できるよう、逐次、カリキュラム教育内容の改善を実施している。		
1-1-4 理念・目的・育成人材像等は、教職員に周知され、また学外にも広く公表されているか	理念、目的、育成人材等について、教職員並びに学生だけでなく、ひろく学外にも周知させるべきである。	学内においては、学生便覧等で周知をはかっている。また、学外にたいしては、ホームページ、学校パンフ等で公表している。		学則 学生便覧 明治東洋医学院専門学校ホームページ

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
理念・目的・育成人材像について、明確に定め、学内外に周知されている。	学校創立当初より現在に至るまで、教育理念等については変更なく引き継がれ、カリキュラム等については、社会のニーズに対応できるよう改善に取り組んでいる。

最終更新日付

2013年11月15日

記載責任者

藤井 義巳

1-2 学校の特色はなにか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
1-2-5 学校の特色として挙げられるものがあるか	国家資格取得、100%を目指す。 また、社会の要請に即した医療人、教育者の育成に努める。	各学科とも実技・実習を重視した教育を行い、他校に比べ、高い技術、知識の修得ができていると判断する。また、卒後研修会を開催し、自己研鑽を支援し、社会の要請に対応できるよう生涯教育に取り組んでいる。 国家資格取得に関し、平成 25 年 3 月卒業生は、鍼灸学科においては、93%、柔整学科においては、75%の現状である。 その他、カリキュラム以外で、更なる知識、技術を高めたい学生を対象とした「スキルアップセミナー」、授業の理解を深め、復習したい学生を対象にした「フォローアップセミナー」も併せて開講している。	更なる臨床教育並びに国家試験対策が必要と考える。昨今の多様な入学生の状況を鑑み、授業方法等に工夫が必要であると考えている。特に医療人としてそれぞれの職種に深く関わる授業科目に関しては、一層の教授方法の工夫・改善を推進すべきであると考えている。 また、「スキルアップセミナー」、「フォローアップセミナー」の更なる充実をはかり、学生が満足できる教育環境の提供を実施する。	

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
本校では、充実した臨床実習ができるよう、実技教育に力を入れており、学年毎に、技術の到達基準を設け、総合実技試験を実施している。また、最新機器を利用した「シミュレーション実習」を通じ、円滑な臨床実習に繋げるよう取り組んでいる。	基礎となるカリキュラム以外に、「スキルアップセミナー」、「フォローアップセミナー」を開講していることにより、学生個人のニーズに合わせた教育支援体制が充実している。更に、卒業ゼミを実施し、職種に対する研究マインドを涵養することを実施している。

最終更新日付	2013 年 11 月 15 日	記載責任者	藤井 義巳
--------	------------------	-------	-------

1-3 学校の将来構想を抱いているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
1-3-6 学校の将来構想を描き、3～5年程度先を見据えた中期的構想を抱いているか	学校法人明治東洋医学院として、中長期計画を策定する。その中で学校の将来構想の基本方針は、次のとおりである。 ① 近隣の大学との連携を図ることによって優れた人材を確保し、専門学校役割である職能教育の徹底化とブランド化を進める。 ② 臨床教育の一層の充実をはかるために附属治療所の改善を進める。 ③ 上記の構想を達成するために教員の資質向上が重要であり、そのための大学との人事交流と共に組織的な研修制度を構築し、実施する。	本校は、姉妹校に明治国際医療大学（鍼灸学部、保健医療学部、看護学部）を有し、また、大学には附属病院、大学院博士課程を開設している。平成 22 年には、京都洛西の地に、明治国際医療大学附属統合医療センターを開設し、教育環境の充実を図ってきた。 今後は、人事交流等による更なる教育の内容の充実を図るよう進めている。	昨今の養成施設の増加に伴い、学生確保が非常に厳しい状況となっている。優秀な学生の確保に主眼をおいた具体的な中期計画の策定と長期構想が必要と考えている。その一つの手法として関連する大学学部・学科との連携を進める。	平成 24 年度事業報告書

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
今後の学院の中長期計画の策定については、平成 23 年度から取り組み始めている。	

最終更新日付	2013 年 11 月 15 日	記載責任者	藤井 義巳
--------	------------------	-------	-------

基準 2 学校運営

点検大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
学校運営について、毎年度、学院全体として捉え、部門ごとに事業計画書を作成し、理事会、評議員会の承認を得て、実施している。 学校運営組織としては、毎月、部長以上で構成される管理運営会議、専任教員で構成される教員会議を開催し、教育の充実を主に取り組んでいる。	

最終更新日付	2013 年 11 月 15 日	記載責任者	藤井 義巳
--------	------------------	-------	-------

2-4 運営方針は定められているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
2-4-1 学校の目的、目標に基づき、学校運営方針は明確に定められているか	学院評議員会、理事会において承認された事業計画、予算に基づき、運営する。	毎年度、承認された事業計画書に基づき、運営している。		平成 25 年度事業計画書
2-4-2 学校運営方針はきちんと教職員に明示され、伝わっているか	学院評議員会、理事会において承認された事業計画について、教職員全員に告知する。	毎年度 4 月 1 日に学校教職員全員に対し、教職員連絡会を開催し、当該年度の運営方針について、説明を行い、周知徹底を図っている。		
2-4-3 学校運営方針を基に、各種諸規定が整備されているか	社会の状況に応じ、必要とされる規程の整備及び見直しを常実施する。	学院規則においては、常務理事会において、社会の状況に応じ常に整備を行っている。また、学院規則をうけた各部門の規程についても、常に見直しを実施している。		学校法人明治東洋医学院規則集 明治東洋医学院専門学校規程集

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
毎年度作成している事業計画書は、学院評議員会、理事会において承認されており、この事業計画書によって当該年度の学校運営方針を定めている。周知は、毎年度 4 月 1 日に実施する教職員連絡会において実施されている。	

最終更新日付	2013 年 11 月 15 日	記載責任者	藤井 義巳
--------	------------------	-------	-------

2-5 事業計画は定められているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
2-5-4 学校の目的、目標を達成するための事業計画が定められているか	年度毎に詳細な事業計画を定め、学院評議員会、理事会にて承認を得る。	毎年度、部門毎に事業計画書を作成し、評議員会、理事会において承認を受けている。		
2-5-5 学校は事業計画に沿って運営されているか	全教職員の周知徹底をはかり、事業計画に基づき、運営を行うよう努める。	年度末の事業報告書の作成により、事業計画書に基づき学校運営が実施されたかどうかの確認を行っている。		平成 25 年度事業計画書 平成 24 年度事業報告書

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
毎年度、部門毎における事業計画書並びに事業報告書を作成している。事業計画書は常務理事会において精査され、学院評議員会、理事会において承認を受けている。	

最終更新日付	2013 年 11 月 15 日	記載責任者	藤井 義巳
--------	------------------	-------	-------

2-6 運営組織や意思決定機能は、効率的なものになっているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
2-6-6 運営組織図はあるか	学院の組織及び運営に関する規則に基づき、運営組織図を明確化する。	学校法人明治東洋医学院の組織及び運営に関する規則に基づき、組織図を作成している。		学校法人 明治東洋医学院組織及び運営に関する規則
2-6-7 運営組織や意思決定機能は、学校の目的、目標を達成するための効率的なものになっているか	学院の組織及び運営に関する規則に基づき、速やかな意思決定と効率的な運営を目指す。	学院の組織及び運営に関する規則及び組織図に基づき、指示命令系統が明確にされており、効率的な業務の実施に取り組んでいる。		学校法人 明治東洋医学院組織及び運営に関する規則
2-6-8 組織の構成員それぞれの職務分掌と責任が明確になっているか	学院の組織及び運営に関する規則の職務、事務分掌に基づき、明確化する。	学院の組織及び運営に関する規則の職務、事務分掌に基づき、明確に定められている。		学校法人 明治東洋医学院組織及び運営に関する規則

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
学院の組織及び運営に関する規則に基づき、円滑な組織運営を実施している。	

最終更新日付	2013年11月15日	記載責任者	藤井 義巳
--------	-------------	-------	-------

2-7 人事や賃金での処遇に関する制度は整備されているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
2-7-9 学校運営に必要な人材の確保と育成が行われているか	学校運営の状況により、必要な人材を配置する。また、FD、SD 研修により、人材育成を実施する。更に、関連学会に入会を勧め、専門的な知識・技能の修得を支援する。	学校運営の状況を加味し、法人本部人事課において人員の確保及び配置を行っている。 人材の育成、研修については、次のとおりである。 ①加盟している公益社団法人東洋療法学校協会及び全国柔道整復学校協会主催の教員研修会への参加や外部講師を招き、組織的な研修会を実施している。 ②関連する学会に参加し、発表等を行っている。		
2-7-10 人事考課制度は整備されているか	人事考課制度により、客観的かつ公平な人事考課を実施する。	法人本部で作成された目標管理シートに基づき、人事考課を実施している。		
2-7-11 昇進・昇格制度は整備されているか	人事考課制度により、昇進、昇格について客観的かつ公平に実施する。	法人本部で作成された目標管理シートに基づき、人事考課を実施している。		
2-7-12 賃金制度は整備されているか	学院の職員給与規程に基づき、支給する。	学院の職員給与規程に基づき、支給している。		学院 就業規則

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
2-7-13 採用制度は整備されているか	就業規則に基づき、人事採用試験を実施する。	法人本部人事課において、学院ホームページ等により、学外に広く募集を行い、採用試験の実施により、採用を決定している。		学院 就業規則
2-7-14 教職員の増減に関する情報を明確に把握しているか	法人本部人事課において、教職員の増減について、把握する。	採用、退職等の人事に関する管理は、全て法人本部人事課に集約し、管理を行っている。 また、事業報告書において、教職員の人数等を広く公表している。		

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
人事及び賃金等に関する規程は、学校法人明治東洋医学院 就業規則で定め、整備している。	

最終更新日付	2013年11月15日	記載責任者	藤井 義巳
--------	-------------	-------	-------

2-8 意思決定システムは確立されているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
2-8-15 意思決定システムは確立されているか	学校法人 明治東洋医学院寄附行為に基づき、理事会を中心とした意思決定システムを構築する。	学院においては、常務理事会、理事会、評議員会、学校においては、管理運営会議、教員会議を定期的に行い、意思決定を実施している。		常務理事会議事録 理事会議事録 評議員会議事録 管理運営会議議事録 教員会議議事録
2-8-16 意思決定プロセスのポイントとなる仕組み(会議等)が制度化されているか	寄附行為に基づき、評議員会、理事会等を開催する。	寄附行為により制度化されている。		学院 寄附行為
2-8-17 意思決定の階層・権限等は明確か、学校運営に必要な人材の確保と育成が行われているか	寄附行為、組織及び運営に関する規則に基づき明確に実施する。 学校運営の状況により、必要な人材を確保し、改善に努める。	学院においては、寄附行為及び学院就業規則に基づき、意思決定の階層、権限を明確にしている。また、学校においては、組織図に基づき、意思決定を実施している。		学院 寄附行為 学院 組織及び運営に関する規則

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
事業計画について、寄附行為に基づき、意思決定のシステムが構築されている。また、学校においては、法人本部との申し合わせを作成し、起案から決裁までについて、組織的な意思決定のシステムが構築されており、迅速な対応が可能である。	

最終更新日付	2013 年 11 月 15 日	記載責任者	藤井 義巳
--------	------------------	-------	-------

2-9 情報システム化等による業務の効率化が図られているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
2-9-18 業務効率化を図る情報システム化がなされているか	LAN 構築がなされており、業務の迅速化、効率化をはかる。	学校内における LAN 構築を実施しており、情報の共有、業務の効率化をはかっている。 また、入試、教務、同窓会システムの構築がなされている。		

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
業務の効率化を図るため、職員全てが専用のパソコンをもち、学校内 LAN を構築し、情報の共有や業務の効率化をはかっている。	

最終更新日付	2013 年 11 月 15 日	記載責任者	藤井 義巳
--------	------------------	-------	-------

基準 3 教育活動

点検大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
鍼灸学科では、基本的な臨床能力を修得し、臨床実践ができるようにするために本校独自に臨床テキストを作成し、それを基本とした臨床教育システムを構築している。臨床テキストは、主として基本となる診療技術と診療手順を修得するためのテキストであり、東洋医学と西洋医学を統合した独自の構成になっている。特に実習においては、徹底した実技指導を通して知識と技術が修得できるようにしている。このことにより、次の臨床実習に繋げる。 また、学習支援セミナーにより、学生の個別フォローやスキルアップを図り、臨床力を高める工夫を行っている。このように患者さんの診察・治療を実践する臨床実習までに、基本的な診療技術を修得するための実技・実習が用意され、多くの実技・実習を通して臨床現場で役立つ実践力を磨いている。 柔整学科では、柔道整復師の社会的役割を知るところから始め、ケガの治療法や予防の仕方を学んでいく。講義と実習で基礎・応用・臨床へとステップアップし、徹底したシミュレーション実習では臨床で必要な判断力と技術力を磨く。 学生満足度の高い授業の実施と教育効果の向上を目指し、両科ともに学生の授業評価を行い、教員へフィードバックしている。 両科とも、国家試験合格率 100 パーセントを目指し、万全のサポート体制（対策講座、独自テキスト活用等）を取っている。	

最終更新日付	2013 年 11 月 18 日	記載責任者	田口 辰樹
--------	------------------	-------	-------

3-10 各学科の教育目標、育成人材像は、その学科に対応する業界の人材ニーズに向けて正しく方向付けられているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
3-10-1 各学科の教育目標、育成人材像は、その学科に対応する業界の人材ニーズに向けて正しく方向付けられているか	本校においては、①基本的な診療ができること、②規則を遵守し、礼儀を重んじる態度を育成すること、③実技及び臨床実習を通して医療人として必要な倫理感・態度・習慣を身に着けること、の三点を重点事項として日頃心がけるよう指導し、信頼される医療人であり、社会人になることを目標としている。	個人事業所等への訪問を実施することでニーズを把握し、学外実習、治療所実習において業界のニーズレベルに適するよう指導している。	業界の求める人材像は、向上心のある学生や思いやりのある学生といった教育では教授できにくい部分を求められているため、どのように効率的に本校の教育内容に盛込んでいくのが課題である。	

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
業界のニーズレベルに適するべく、医療人として相応しい人間性を育むため日頃より常に心がけ教育を実践している。	

最終更新日付	2013 年 11 月 18 日	記載責任者	田口 辰樹
--------	------------------	-------	-------

3-11 各学科の教育目標、育成人材像を構成する知識、技術、人間性等は、業界の人材ニーズレベルに照らして、また学科の教育期間を勘案して、到達することが可能なレベルとして、明確に定められているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
3-11-2 各学科の教育目標、育成人材像を構成する知識、技術、人間性等は、業界の人材ニーズレベルに照らして、また学科の教育期間を勘案して、到達することが可能なレベルとして、明確に定められているか	業界（求人先、個人事業所経営の卒業生）等よりニーズレベルを聞き取り、教育にフィードバックすることによりニーズレベルを担保している。詳細についてはシラバスで明記する。	個人事業所等への訪問の実施や卒業生セミナーの実施により情報を収集している。	業界の求める人材ニーズレベルをどのような方法で効率よく学生に教授するかが課題である。	シラバス

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
業界の求める人材ニーズレベルを教室での講義の中で、すべて教授することは不可能であるため、校内の治療施設、学外実習等臨床実習の現場において直接、担当者より学生に教授することでニーズレベルをできる限り担保することを心がけている	

最終更新日付	2013年11月18日	記載責任者	田口 辰樹
--------	-------------	-------	-------

3-12 カリキュラムは体系的に編成されているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
3-12-3 学科のカリキュラムは、目標達成に向け十分な内容でかつ体系的に編成されているか	認定規則に基づき編成されている。	国家試験の合格を目指し、十分に教育がなされている。卒後の即戦力を養うための臨床実習も指定規則時間外科目として設定されている。	学外での臨床実習は、実習施設により教育に対する温度差があるため是正することが課題である。	認定規則 シラバス
3-12-4 カリキュラムの内容について、業界など外部者の意見を反映しているか	卒業生や他の教育施設教員と連携を取り検討し、カリキュラムに反映している。	学科内の教員、他校の教員（非常勤講師）間で検討を実施している。また、学校協会の教員研修会等の意見を基にカリキュラム変更を実施している。	姉妹校の明治国際医療大学、他校との検討や意見交換会の開催が必要と思われる。	学校協会教員研修会
3-12-5 カリキュラムを編成する体制は明確になっているか	校長、学科長により原案を作成し、本校教育委員会により充分協議した上で、カリキュラムを作成する。	原案に科目担当者等の意見をふまえ、より効率的で現実的な教育を実践している。	学生の満足度がより高く、人材ニーズレベルに合致したカリキュラムを作成するため今後も検討を継続する。	学則 シラバス
3-12-6 カリキュラムを定期的に見直しているか	日常的に理想的なカリキュラムの作成に向け、検討を継続し、認定規則内での変更を行う。	日々変化する、社会状況や業界の情報をいち早く収集し、より教育効果の高いカリキュラムの作成を心がけ、定期的に関係官庁に相談の上、定期的なカリキュラムを変更している	カリキュラムの変更に係り、専門職員を配置した体制を継続的に取っていききたい。	学則 シラバス

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
今後、カリキュラム変更については、認定規則の縛りにとらわれず学生へのより高い教育の提供を第一に考え、規則の変更を考慮し実施する。	

最終更新日付	2013年11月18日	記載責任者	田口 辰樹
--------	-------------	-------	-------

3-13 学科の各科目は、カリキュラムの中で適正な位置づけをされているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
3-13-7 学科の各科目は、カリキュラムの中で適正な位置づけをされているか	適正な位置づけをなす。	現状において考え得る、より教育効果の高いカリキュラムを実践している。また、学生の授業評価においても相応の評価を得ている。	さらに、シラバス・教員による授業参観等での内容の精査を実施し、より高いレベルでの教育を実践する。	シラバス
3-13-8 各科目の指導内容、方法等を示したシラバスが作成されているか	シラバスについては、授業内容、授業における注意事項、定期試験受験資格、成績評価等明記する。	毎年、科目担当者が作成し、学科で精査した後、作成している。	学生の意見や他校のシラバスを参考により良いシラバスの作成に向け検討したい。	シラバス
3-13-9 各科目の一コマの授業について、その授業シラバスが作成されているか	シラバスには、授業計画として毎回の授業内容を記載する。	シラバスの授業計画に基づき、授業を実施している。また、学生はシラバスを基に予習、復習している。	さらに、精査し講義計画を作成していく。	シラバス

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
シラバスは、本校の教育の指針となることから、十分に内容を検討し、本校学生に提供する。	

最終更新日付	2013年11月18日	記載責任者	田口 辰樹
--------	-------------	-------	-------

3-14 授業評価の実施・評価体制はあるか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
3-14-10 学生による授業評価を実施しているか	各学科各学年とも各学期終了後に授業評価アンケートを実施する。	各学期の最終授業時に授業評価アンケートを実施し、学生よりほぼ100%の回収をしている。	今後さらに教育効果を高めることを目的として、設問内容を十分精査した上で、アンケートを作成し実施したい。	授業評価アンケート
3-14-11 授業内容の設計や教授法等の現状について、その適否につき学科や学校として把握・評価する体制があるか	授業評価アンケートを基に、授業担当者へのフィードバックを行う。また、学校内においてもアンケート結果を考慮し検討を行う。	成績評価終了後に、学生からの授業評価アンケートを授業担当者に手渡し、今後の参考としている。また、校長及び学科長がアンケートの内容を確認している。	学生の意識などにより、記載内容にばらつきがある。今後も継続してアンケートが授業改善に重要な役割を持つことを説明し適切な記載を促す。	授業評価アンケート

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
更なる教育効果の向上をめざし、設問の更新や他の教員による授業参観（公開授業）を進めていく予定である。	

最終更新日付	2013年11月18日	記載責任者	田口 辰樹
--------	-------------	-------	-------

3-15 育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
3-15-12 学科の育成目標に向け授業を行うことができる要件（専門性・人間性・教授力・必要資格等）を備えた教員を確保しているか	臨床経験豊富な医師や鍼灸師、柔道整復師など、医療人として、また、研究者として第一線で活躍する講師陣を採用する。	姉妹校の明治国際医療大学をはじめ、教員資格のある業界人等広く公募を行い採用者の決定を行っている。	本校教員養成卒業生や明治国際医療大学大学院卒業生から多く採用しているので、教員としての適性等の把握はできていたが、他校卒業生の場合は履歴書のみでは把握できない点もある。また、自校と他校卒業生のバランスも必要である。	履歴書 教員資格の証票書類
3-15-13 教員の専門性レベルは、業界レベルに十分対応しているか	医療人また、研究者として第一線で活躍する講師陣を採用し、専門レベルを十分確保する。	学会発表、著書等の研究実績をはじめ、業界ではトップクラスの講師陣である。	実績が教育に反映するよう検討を継続し行っている。	学会抄録
3-15-14 教員の専門性を適宜把握し、評価しているか	学科内において、個別に面談等を実施し、教員の専門性を生かした科目を担当させる。	研究実績等専門性の把握を随時行っている。	学科別で教員に対する評価委員会等の設置が必要である。	
3-15-15 教員の専門性を向上させる研修を行っているか	個々の教員の専門性を助長すべく、学外研修、学会参加を推奨する。	各教員に対し、研究費を支給し個々の研究等を推奨している。	校内での研究は、物理的に困難で、姉妹校等外部への研修が必要となる。	学会抄録

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検小項目		イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
3-15-16 教員の教授力(インストラクションスキル)を適宜把握し、評価しているか	教員としての適性或教授力は、本校での教育にとって最も重要なファクターであるため、継続して教員個々の教授力の向上をめざし学校としての把握を行う。	現在、教員に対する評価委員会等は設置されていないが、学科内において学科長が個々の教員評価を行っている。また、授業評価アンケートを実施している。	教員に対する評価委員会等の設置が、早急に必要である。	授業評価アンケート
3-15-17 教員の教授力(インストラクションスキル)を向上させる研修を行っているか	姉妹校の明治国際医療大学や他の大学等への研修を薦める。	教員間による授業参観等により問題点の指摘、改善、育成を実施している。また、学校協会主催の研修にも随時参加している。	更なる、教員間による相互評価が必要である。	東洋療法学校協会教員研修会
3-15-18 教員間(非常勤講師も含めて)で適切に協業しているか	継続的に学科長を中心に協議を実施し、授業の教育効果向上を図る。	学科ごとの教員会議において、問題点の共有、それに対する改善策の協議を実施している。	学科の枠を超えた専門の委員による評価委員会の開催が必要である。	学科教員会議資料
3-15-19 非常勤講師間で適切に協業しているか	本校教育目標にもとづき非常勤講師個々の専門性を勘案した上で講義を依頼する。	非常勤講師間での直接的な協議は、実施されていないが、非常勤講師から提出されたシラバスでの検討は実施している。	非常勤講師も含めた、教育効果向上のための協議会が必要である。	シラバス 授業評価アンケート

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
3-15-20 非常勤講師の採用基準は明確か	適性、教員資格、実績等を勘案し採用を決定する。	履歴書等を確認の上、採用決定している。	本校関連の出身者の場合、教員としての適性等はある程度確認可能であるが、その他の場合は履歴書だけでは確認が困難である。	履歴書等

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
姉妹校の明治国際医療大学をはじめ、本校教員養成学科卒業生、教員資格のある業界人等から広く公募を行い採用者の決定を行っているが、教員としての適性等の判断は簡単には困難であることから、採用後本校で適正な評価・協議を実施し、教授力の向上に努めたい。	

最終更新日付	2013 年 11 月 19 日	記載責任者	田口 辰樹
--------	------------------	-------	-------

3-16 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
3-16-21 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	学生便覧等に記載し、成績評価・単位認定の基準は明確にするよう努める。	成績評価・単位認定の基準は明確であり、所定の基準を充たした者が単位を認定されている。	科目により、単位取得者数にばらつきがあるため、一様に試験を合格できるよう学生への指導方法等を検討する。	学生便覧
3-16-22 他の高等教育機関との間の単位互換に関する明確な基準があるか	高等教育機関及び厚生労働大臣の指定を受けた養成施設（医療関係職）との単位互換について、明確な基準を定める。	他の養成校等で取得した単位は既修得単位として認定は行っているが、他校との協定に基づく単位互換は実施していない。	学生のニーズに合わせることを目的に今後検討する。	

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
成績評価・単位認定については、学生便覧等で明確に周知を行っているが、今年度より成績評価を保護者あて送付することとした。	

最終更新日付	2013年11月19日	記載責任者	田口 辰樹
--------	-------------	-------	-------

3-17 資格取得の指導体制はあるか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
3-17-23 目標とする資格はカリキュラムの上で明確に定められているか	認定規則に基づき、カリキュラムを決定し、国家資格取得を目指す。	本校におけるカリキュラムは、卒後の即戦力を養うため、指定規則時間外として校外での臨床実習をより多く取入れ履修させている。	本校の特色として、より多く校外臨床実習を行っているが、さらに学生の教育効果を高められるよう継続して検討したい。	学則
3-17-24 目標とする資格の取得をサポートできる教育内容になっているか	国家資格取得に向けた教育課程とする。	通常のカリキュラム上の科目を履修しているが、修得が困難な学生についてはフォローアップセミナー、さらに上の知識・技術を求める学生にはスキルアップセミナー等の講座を国家資格取得に向け開設している。	国家資格取得のため、さらに教育効果を高める検討を実施したい。	シラバス フォローアップセミナー スキルアップセミナー

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
認定規則に沿った科目、フォローアップセミナー、スキルアップセミナー、聴講生制度等を実施することで、国家資格取得に向け万全な体制を取り、教育的な学生支援を実施している。	

最終更新日付	2013年11月19日	記載責任者	田口 辰樹
--------	-------------	-------	-------

基準 4 教育成果

点検大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
本校では、先に記載のとおり「人と人との和」「人と自然との調和」「東洋と西洋の融和」という三つの「和」を建学の心とし、医療人の育成に努めている。したがって、本校の最終的な教育効果は国家試験の合格にとどまらず、西洋医学と東洋医学の双方から診療ができ、患者さんにとって最適な治療が提供できるよう常に何が最善の治療なのかを見極め、そして実行する事が治療家としての心であるとの教えを、本校の柱として教育を行っている。その精神が長年受け継がれ、多くの事業所に卒業生が採用され、その事業所から継続して求人依頼があることこそが本校の教育の効果である。	

最終更新日付	2013 年 11 月 19 日	記載責任者	田口 辰樹
--------	------------------	-------	-------

4-18 就職率(卒業者就職率・求職者就職率・専門就職率)の向上が図られているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
4-18-1 就職率(卒業者就職率・求職者就職率・専門就職率)の向上が図られているか	就職率の向上を図る。	就職率の向上にむけ、就職相談会の開催を実施している。また、定期的に就職状況のアンケートを実施し、卒業後も進路調査を続けている。		
4-18-2 就職成果とその推移に関する情報を明確に把握しているか	定期報告に基づき、就職成果とその推移に関する情報を把握する。	毎年、認定、指定規則に基づき、就職成果の報告を行い、就職の推移を把握している。就職率については、学校案内等で公表している。また、求人情報は、コンピュータ管理を実施している。		

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
就職希望をする学生に対し、就職率 100%を目指している。また、卒業生を多く輩出していることもあり、卒業生からの求人が多い。	

最終更新日付	2013 年 11 月 15 日	記載責任者	藤井 義巳
--------	------------------	-------	-------

4-19 資格取得率の向上が図られているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
4-19-3 資格取得率の向上が図られているか	両学科とも、合格率 100%を目指す。	平成 24 年度の資格取得率は、鍼灸学科で約 93%、柔整学科で約 75%である。	模擬試験、対策授業等において客観的に自己成績を認識させ、危険ゾーンの学生に対しては指導を強化する。	国家試験学校別合格一覧
4-19-4 資格取得者数とその推移に関する情報を明確に把握しているか	学校別の合格率が公表されているので本校全職員が明確に把握する。	合格発表日に本校からの全受験者の合否確認を行っている。		国家試験学校別合格一覧 試験財団からの FAX

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
在学生への対応については、一部の学生への特別な強化指導が必要であるが一応の成果は確認できる。また、既卒者（前年度以前の不合格者）へのフォローも実施しているが、モチベーションの低い卒業生もいることから、協議し対応策をさらに充実させたい。	

最終更新日付	2013 年 11 月 19 日	記載責任者	田口 辰樹
--------	------------------	-------	-------

4-20 退学率の低減が図られているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
4-20-5 退学率の低減が図られているか	成績不振や学習意欲がない学生に対し、面談を重点的に実施し、退学することがないようにサポートする体制をとる。	クラスアドバイザーを中心に教職員が一体となり、教育的・経済的なサポート体制を取り、面談を実施している。	日常的に SNS 等を含むツールを活用し、学生とのコミュニケーションを図り信頼関係を深めたい。加えて保護者との連携を図る体制を整備したい。	
4-22-6 入退学者数とその推移に関する情報を明確に把握しているか	入退学者数については、教職員が積極的に情報を把握する。	入学者、退学者については、関連の会議のほか、管理運営会議、教員会議等で随時報告を行っている。	入学者、退学者については、教職員がさらに主体的に対応策を講じることが重要である。	管理運営会議議事録 教員会議議事録

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
入学者が全員卒業できるよう、フォローアップセミナー等を活用した教育的な学生支援、本学校法人独自の奨学金、特待生制度を活用した経済的な学生支援、生活面での学生支援等をさらに充実させ、学生にとって満足度の高い学校とし退学者の低減を目指したい。	

最終更新日付	2013 年 11 月 19 日	記載責任者	田口 辰樹
--------	------------------	-------	-------

4-21 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか

点検小項目		イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
4-21-7 卒業生・在校生の社会的活躍及び評価を把握しているか	教育効果を把握し、現状の教育方法等を改善する目的から、既卒者の動向については同窓会と連携し把握する。	卒業生については、同窓会の名簿作成や既卒者からの求人依頼、業界団体の役員名簿により、その動向はほぼ把握できている。	卒業後、取得した国家資格以外の職に就いた場合、その動向の把握が困難になる。	卒業生名簿データベース
4-21-8 卒業生の例として特筆すべきものを記述できるか	すべての卒業生が特筆すべきものであって、例をあげることはできない。	学校案内のパンフレットに若干ではあるが卒業生の例が記載されている。	業界で指導的な人材の育成に努める。	2013 学校案内
4-21-9 在学生や卒業生の作品や発表が、外部のコンテスト等で評価されたか	医療現場に対する社会の期待および要請が高まっていく中、それらを的確にとらえ、患者さんにとって何が最適な対応かを見極めることが、医療人として 必要不可欠であるとの基本理念に基づき、社会に認められ、患者さん医療関係者から信頼される「はり師」「きゅう師」「柔道整復師」の養成に日々努める。	建学の心を理解し、患者さん及び医療関係者から信頼され、かつ社会に認められ、必要とされる医療人となり、さらには研究・教育の分野でも評価される人材の育成にあたっている。		
4-21-10 在学生や卒業生の作品や発表が、外部のコンテスト等で評価された例として特筆すべきものを記述できるか	すべての卒業生が特筆すべきものであって、例をあげることはできない。	教育・研究分野にあたっては各種学会等で多く発表されている。		学会抄録

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
現在、14,000 余名の卒業生を輩出し、業界では一歩リードをしている本校の責務は決して少なくないものと認識している。今後、本校を卒業する在校生には業界の発展に寄与する人材として大きな期待がかかっていることから、教職員は本校のミッションをしっかりと認識し、それを実行し、推進する覚悟を持ち、学生の育成にあたっていきたい。	

最終更新日付	2013 年 11 月 19 日	記載責任者	田口 辰樹
--------	------------------	-------	-------

基準 5 学生支援

点検大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
本校では、次の学生支援体制を整備している。 1. 学習支援 授業の理解度を深めるため、専門基礎科目を中心に成績不良者を対象とした「ファローアップセミナー」、更なる知識、技術の修得の向上を目指す学生を対象とした「スキルアップセミナー」を開講し、個々の学習環境にあったサポート体制を整備している。 2. キャリア支援 3年次の4月、10月、翌年3月の3回に分けて就職に関するアンケートを実施し、就職に対する意識の向上に努めている。また、就職を控えた3年生全員に対し、10月初旬に就職説明会を実施し、就職相談会の開催の案内を行い、積極的な参加を呼びかけている。 3. 学生支援 学生生活において、クラスアドバイザーを中心に教務課、学生課による学生動態の把握に努め、成績不良及び出席不良者に対する個別指導体制を整備している。また、常時、相談室を設置し、奨学金の相談など個別に対応できる体制を整備している。	

最終更新日付	2013 年 11 月 15 日	記載責任者	藤井 義巳
--------	------------------	-------	-------

5-22 就職・進学指導に関する体制は整備され、有効に機能しているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
5-22-1 学生の就職・進学指導に関する体制は整備され、有効に機能しているか	多数の施術所、施設、医療機関から求人希望を募ることができるよう、日頃から関連を保つと同時に就職先開拓を行う。それらから寄せられた求人票を基に、就職を希望する学生に対し、高い就職率を確保する。	求人票は、コンピューター教室にて自由に閲覧できるようにしており、希望する就職先があれば、個別に対応を行っている。		
5-22-2 就職に関する説明会を実施しているか	3年生全員に対し、就職に関する説明会を実施し、アンケートにより、就職希望者を把握する。	3年次の4月に進路に関するアンケートを実施。9月末から10月初旬にかけて、3年生全員を対象に就職に関する説明会、就職相談会開催の案内及び就職希望に関するアンケートを実施している。	国家試験を控えていることから、就職に対する意識が低い。そのため、就職希望と回答している学生に対し、個別に対応を実施している。	
5-22-3 就職に関する学生個別相談を実施しているか	担当者を決めて、学生個別相談を実施する。	担当者を決めて、学生個別相談を実施している。就職が決まるまでのサポート体制を行っている。		
5-22-4 就職の具体的活動(履歴書の書き方など)に関する指導を実施しているか	面接に対する態度、就職先に確認すべき点等を列挙し、指導を実施する。	面接等の日程が決定した時に面接のマナー等、個別指導を実施している。		

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項(特徴・特色・特殊な事情等)
アンケートを実施することにより、就職に対する意識の向上に努めている。求人票は、コンピューター教室にて自由に閲覧できるように管理しており、希望する就職先があれば、個別に対応を行っている。また、企業等に来校いただき、就職相談会を定期的実施している。	

最終更新日付	2013年11月15日	記載責任者	藤井 義巳
--------	-------------	-------	-------

5-23 学生相談に関する体制は整備され、有効に機能しているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
5-23-5 学生相談に関する体制は整備され、有効に機能しているか	クラスアドバイザー、学生課、教務課との密接な連携により対応する。	クラスアドバイザー、事務局担当職員との密接な連携により個別に対応している。		
5-23-6 学生相談室を開設しているか	常時学生からの相談に対応できる部屋を開設する。	個別に常時学生からの相談に対応できる相談室を開設している。	クラスアドバイザーに相談するケースが多く、相談室の利用は少ない状況にある。周知徹底をはかり、学生が活用、相談しやすい環境を整備する。	
5-23-7 学生からの相談に応じる専用カウンセラーがいるか	定期的に専用カウンセラーを配置する。	クラスアドバイザー、事務局担当職員との密接な連携により対応できているが、専用カウンセラーの配置は行っていない。	精神的な悩みをもつ学生もいることから、定期的な専用カウンセラーの配置を行い、学生の活用促進をはかる。	
5-23-8 留学生に対する学生相談体制は整備され、有効に機能しているか	留学生に対する学生相談体制を整備する。	現在は、留学生が在籍していない。留学生が在籍していた時は、担当者を配置し、個別に相談体制をとっていた。		

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
学生相談に対し、常時対応できるようクラスアドバイザー及び担当者を配置している。心理的な悩みを抱えている学生に対しては、専用カウンセラーの配置が望ましいため、今後配置ができるよう取り組むこととしたい。	常時、専任教員が職員室に在中しているので、学生が相談しやすい環境を整備しており、現在は、問題なく対応ができている。

最終更新日付	2013 年 11 月 15 日	記載責任者	藤井 義巳
--------	------------------	-------	-------

5-24 学生の経済的側面に対する支援が全体的に整備され、有効に機能しているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
5-24-9 学生の経済的側面に対する支援が全体的に整備され、有効に機能しているか	日本学生支援機構の奨学金、学院奨学金により、支援体制を整備する。また、学費の支払制度について、一括納入だけでなく、分納、延納制度により支援する。	日本学生支援機構の奨学金、学院奨学金により、支援している。また、学費の一括納入だけでなく、分納、延納制度を設け、学業に専念できるよう対応している。		学院 奨学金規程
5-24-10 奨学金制度が整備され、有効に機能しているか	日本学生支援機構の奨学金、学院奨学金により、支援体制を整備する。	日本学生支援機構奨学金、学院奨学金規程に基づく独自の奨学金制度を設けている。		学院 奨学金規程
5-24-11 学費の分納制度等、学生を経済的に支援する制度が整備され、有効に機能しているか	学費の分納、延納を許可し、学生にとってよりよい方法を提供する。	学費の分納、延納を許可し、学生にとってよりよい方法を提供している。期日までに納入されていない場合、個別に相談を受け付け、対応している。		

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
社会の経済状況により、経済的に厳しい学生が増加の傾向にあり、国の教育ローン、日本学生支援機構奨学金、学院奨学金制度を整備している。 また、一括納入できない学費の分納、延納制度を整備し、学業に専念できるよう対応している。	

最終更新日付	2013年11月15日	記載責任者	藤井 義巳
--------	-------------	-------	-------

5-25 学生の健康管理を担う組織体制があり、有効に機能しているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
5-25-12 定期的に健康診断を行うなど学生の健康面への支援体制はあるか	毎年度始めに全学生を対象とし、健康診断を実施する。	(財) 日本予防医学協会に委託し、毎年度始めのオリエンテーション期間中を利用し、全学生を対象とし、健康診断を実施している。		
5-25-13 学生の健康管理を担う組織体制があり、有効に機能しているか	学生の健康管理に対応できる施設を設置する。	本校には、附属治療所を設置しており、医療資格をもった教員が常駐している。		
5-25-14 学生からの健康相談等に専門に応じる医師・看護師等がいるか	教員が医療資格者であることから、学生からの健康相談に対応する。	本校の教員は、医療資格者であることから、日常からの健康管理に対する相談対応ができています。	医師、看護師は常駐していないため、学校で対応できない病気等に対しては、病院等に搬送できる体制は整備している。	

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
教員が医療資格者であり、附属治療所に常駐していることから、学生の健康管理体制は整備されている。	

最終更新日付	2013年11月15日	記載責任者	藤井 義巳
--------	-------------	-------	-------

5-26 課外活動に対する支援体制は整備され、有効に機能しているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
5-26-15 スポーツ等のクラブ活動、ボランティア活動その他、課外活動に対する支援体制は整備され、有効に機能しているか	スポーツ等のクラブ活動、その他、課外活動に対する支援体制を整備する。	同好会活動規則、課外活動規則を制定しており、学生からの要望に対し、クラブ活動の発足に、対応している。		同好会活動規則 課外活動規則

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
クラブ活動や課外活動に費やす時間の確保が困難であるため、活発には実施されていないが、学生からの要望があった場合、同好会活動規則、課外活動規則に基づき、いつでも発足できるような体制を整備している。	

最終更新日付	2013年11月15日	記載責任者	藤井 義巳
--------	-------------	-------	-------

5-27 学生寮等、学生の生活環境への支援は行われているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
5-27-16 遠隔地出身者のための学生寮等、学生の生活環境への支援は行われているか	要望があれば、できる限りの支援を行う。	新卒者の中で地方出身者が少ない現状である。マンション等の紹介を希望する学生には、信頼のおける指定不動産業者を推薦している。 業者紹介については、学校案内においても周知徹底をはかっている。		

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
入学者の社会人比率が高いことから、支援実績は多くないが、信頼のおける不動産会社と提携しており、生活環境への支援は整備されている。	

最終更新日付	2013年11月15日	記載責任者	藤井 義巳
--------	-------------	-------	-------

5-28 保護者と適切に連携しているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
5-28-17 保護者と適切に連携しているか	未成年者の学生に対し、保護者と適切に連携することを目標とする。	未成年者の長期欠席者、成績不良者に対しては、保護者と連携のうえ対応している。	未成年者の成績不良等について、保護者に対し、中間報告等ができていない。 今後、未成年者の学生に対し、成績、出席状況等を保護者に通知し、早期対応を実施する。	

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
未成年者の学生に対し、成績、出席状況等を通知することとなったことにより、より一層の保護者との連携を整備した。	

最終更新日付	2013年11月15日	記載責任者	藤井 義巳
--------	-------------	-------	-------

5-29 卒業生への支援体制はあるか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
5-29-18 同窓会が組織化され、活発な活動をしているか	同窓会が組織され、活発な活動を実施する。	柔整学科卒業生は、「明柔会」とし、鍼灸学科卒業生は「明友会」として同窓会組織を結成している。また、教員養成学科については、平成 23 年度に同窓会組織を立ち上げ、定期的な研修に取り組んでいる。		明治東洋医学院専門学校同窓会会則 「明柔会」会則 「明友会」会則 教員養成学科同窓会会則
5-29-19 卒業生をフォローアップする体制が整備され、有効に機能しているか	研修会の開催など、充実した支援体制を実施する。	学校における定期的な研修会の実施、また、地方において支部組織を結成し、支部研修会を実施する等、生涯学習の支援体制を確保している。		

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
約 14000 名の卒業生を輩出しており、業界においても主となるポストについておられる方が多く、本校にとって、卒業生との連携は不可欠である。本校では、同窓会組織を結成、更には支部組織を結成し、研修会の開催など活発な同窓会活動を実施し、生涯学習に取り組んでいる。	

最終更新日付	2013 年 11 月 15 日	記載責任者	藤井 義巳
--------	------------------	-------	-------

基準 6 教育環境

点検大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
平成元年の法改正に伴い、平成 4 年、現在の地に新築移転した。当時は、最新設備を完備し、他校にはない教育設備を配置していたが、約 20 年が経過したこともあり、建物、設備等の修繕が必要な箇所もでてきている。 学院として、老朽化に対する中長期計画をたて、進めていくこととしている。 校舎内には、食堂及び約 11,500 冊の蔵書、約 680 本の視聴覚教材を有する図書室などがある。平成 17 年には、トレーニング機器を完備した屋内体育施設を新築した。	

最終更新日付	2013 年 11 月 15 日	記載責任者	藤井 義巳
--------	------------------	-------	-------

6-30 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
6-30-1 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	施設、設備は、教育に支障がないよう整備する。	教育に支障がでないよう、適切な管理を実施している。		
6-30-2 施設・設備のメンテナンス体制が整備され、有効に機能しているか	外部委託により、施設、設備の維持管理に努める。	清掃、設備管理業者と契約し、教育に支障がでないよう管理している。		
6-30-3 施設・設備の更新に関する計画を立て、計画通りに更新しているか	学院全体として、更新に対する中長期計画に基づき、遂行する。	施設、設備の更新については、学院全体として捉え、現在、中長期計画を進めている。		

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
清掃、施設、設備の管理について、外部業者と契約を行い、常時、教育に支障がないよう整備している。	

最終更新日付	2013年11月15日	記載責任者	藤井 義巳
--------	-------------	-------	-------

6-31 学外実習、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
6-31-4 学外実習、インターンシップ、海外研修等について外部の関係機関と連携し、十分な教育体制を整備しているか	学外実習、インターンシップについて、外部の関係機関と連携し、遂行する。	整形外科病院、老健施設等、卒業生と連携を行い、実施している。		
6-31-5 学外実習、インターンシップ、海外研修について、その実績を把握し教育効果を確認しているか	学外実習、インターンシップについて、実績を把握し、教育効果を確認する。	研修終了後、レポート提出を求めている、学生の満足度が高い現状にある。		

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
学校内での教育とは違った研修を実施することにより、医療人としての態度、心構え等を修得している。	

最終更新日付	2013 年 11 月 15 日	記載責任者	藤井 義巳
--------	------------------	-------	-------

6-32 防災に対する体制は整備されているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
6-32-6 防災に対する体制は整備され、有効に機能しているか	理事長を頂点とした防災体制を整え、災害発生時には、速やかな対応を実施する。	規則、規程等に基づき、整備している。		
6-32-7 災害を起こす可能性のある設備・機器等の情報は十分に伝えられているか	校内の設備・機器等の情報の共通認識を行い、対応等について周知徹底をはかる。	災害を起こす可能性のある設備、機器等については、外部委託業者が定期的に管理している。		
6-32-8 実習時等の事故防止の体制は十分か	実習時は、教員の管理が行き届くように常に配慮し、事故防止に全力を尽くす。	実習する場合は、必ず教員を配置するよう徹底している。		
6-32-9 万が一の災害が起きた場合に備えた保険等の処置は十分なものとなっているか	万が一の場合に備え、保険に加入する。	損害保険等に学校で加入している。		

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
6-32-10 防災訓練を実施しているか	防災訓練を実施しなければならない。	オリエンテーション期間中に学生に対し、避難誘導等の確認を行っている。	防災意識を高め、定期的に昼間部、夜間部において防災訓練を実施する。	

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
万一の災害の備え、防災意識を高め、対応等のマニュアルを整備し、防災訓練を実施していきたい。	

最終更新日付	2013 年 11 月 15 日	記載責任者	藤井 義巳
--------	------------------	-------	-------

基準 7 学生の募集と受け入れ

点検大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
志願者が必要とする情報について、詳細に学校案内、募集要項、ホームページ等で掲載し、学生募集を行っている。また、学納金に関しても3年間に必要な金額を明確に記載し、入学辞退に対する対応についても、所定の手続きにより授業料の返還を行う旨の記載を行っている。 オープンキャンパスを数多く実施し、参加者に本校の特色を理解してもらうよう教職員一丸となって取り組んでいる。 入学試験は、学則に基づき適正に実施し、選考は入試管理会議において公平に審査し、決定している。	

最終更新日付	2013 年 11 月 15 日	記載責任者	藤井 義巳
--------	------------------	-------	-------

7-33 学生募集活動は、適正に行われているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
7-33-1 学生募集活動は、適正に行われているか	大阪府専修学校各種学校連合会の入試選抜基準に基づき実施する。	大阪府専修学校各種学校連合会の入試選抜基準に基づき実施している。		募集要項 学校案内
7-33-2 学校案内等は、志望者・保護者等の立場に立った分かり易いものとなっているか	学校案内等は、志願者、保護者等の視点に立ち作成する。	志願者、保護者等の視点に立ち、わかり易く、また、学校案内等を確認すれば学校の情報が全て理解できるよう作成に取り組んでいる。		募集要項 学校案内
7-33-3 志望者等の問い合わせ・相談に対応する体制があるか	事務局職員全員が対応できるよう準備する。	詳細な相談にも対応できるよう常時職員を配置している。		
7-33-4 募集定員を満たす募集活動となっているか	定員充足にむけた募集活動を実施する。	定員充足に向け、数多くのオープンキャンパス等を開催している。また、インターネットによる広報を強化し、ホームページの最新情報の更新、リスティング広告に取り組んでいる。	定員を充足しない要因を自己点検、評価に基づき分析し、弱みについては改善できるよう努力し、強みに対しては更なる充実にむけて取り組む。	

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
入試広報に対する担当者を配置し、志願者、保護者の視点にたった媒体を作成するよう取り組んでいる。また、学校の知名度の向上のため、高校のキャリア教育等に取り組んでいる。	

最終更新日付	2013年11月15日	記載責任者	藤井 義巳
--------	-------------	-------	-------

7-34 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
7-34-5 学生募集において、就職実績、資格取得実績、卒業生の活躍等の教育成果は正確に伝えられているか	学校案内、ホームページ、オープンキャンパス等で就職実績、資格取得実績等の教育成果を公表する。	学校案内、ホームページ、オープンキャンパス等で就職実績、資格取得実績等を公開している。		学校案内
7-34-6 卒業生の活躍の教育成果が学生募集に貢献したかどうか正しく認識する根拠を持っているか	志願者の志望動機で、アンケートの回答で「卒業生からの紹介」を記載する者が多い。卒業生との連携は不可欠である。	志願者から「治療でお世話になった先生が本校の卒業生である」旨の情報が多いこと、また、本校では、卒業生が推薦する入試制度を実施している。		

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
入試担当者が、就職支援の担当も兼ねており、卒業生情報が募集活動に反映している。	卒業生名簿の整備はできているが、開業の有無、どのような治療をされているか等の詳細情報が把握できていない。卒業生との更なる連携に取り組みたい。

最終更新日付	2013年11月15日	記載責任者	藤井 義巳
--------	-------------	-------	-------

7-35 入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
7-35-7 入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか	入試管理会議の議をえて、実施する。	入試管理会議規程に基づく委員により、会議を開催し、公正に実施されている。		入試管理会議規程
7-35-8 入学選考に関する情報とその推移を学科ごとに正確に把握しているか	教員会議等で情報の共有認識をはかる。	教員会議で募集状況等について、報告している。		

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
入学選考について、入試管理会議規程に基づく委員により、会議を開催し、公正な募集、選考が実施されている。	

最終更新日付	2013年11月15日	記載責任者	藤井 義巳
--------	-------------	-------	-------

7-36 学納金は妥当なものとなっているか

点検小項目	ア 現状認識・評価等	イ アの根拠	ウ 課題とその解決方向	参考資料
7-36-9 学納金は、教育内容、学生および保護者の負担感等を考慮し、妥当なものとなっているか	快適な学生生活を送ることができるよう、教育内容の充実、施設設備の充実を図る。	学納金の構成がわかるよう、授業料と施設設備費にわけて提示している。		学生募集要項
7-36-10 学納金に関する情報とその推移を学科ごとに正確に把握しているか	学納金に関する情報とその推移を教職員全員が把握する。	入試担当者及び会計担当者との連携により情報を共有している。		

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
学納金に際し、志願者および保護者が理解できるよう、わかりやすい情報の提供に心掛けている。また、入学辞退に対する対応も明確に提示している。快適な学習環境が提供できるよう整備し、教育内容の充実を図っている。	

最終更新日付	2013年11月15日	記載責任者	藤井 義巳
--------	-------------	-------	-------

基準 8 財務

点検大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
財務は、学院法人本部財務部において、実施している。 予算及び収支決算書は、学院理事会、評議員会の承認を得て作成されている。 また、会計監査においても、公認会計士のもと、学院監事（外部委員 2 名）、財務部長との打ち合わせのもとに実施され、毎年度適正に実施されている。 学院の課題とし、学院施設、設備の老朽化に対する中長期計画の策定を進めている。	

最終更新日付	2013 年 11 月 15 日	記載責任者	藤井 義巳
--------	------------------	-------	-------

8-37 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
8-37-1 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	中長期的な学院の財務基盤の安定が第一である。	定員の充足ができていない状況等もあり、支出が収入を超過している。学生募集を主眼に教職員一丸となって取り組み、併せて、経費削減に取り組んでいる。	施設、設備の更新が必要となっていることから、中長期的な財務計画が必要である。	
8-37-2 主要な財務数値に関する情報とその推移を正確に把握しているか	大学を所有する学校法人であるため、学院の財務状況を正確に公表する。	大学を所有する学校法人であるため、学院の財務状況について、毎年度、公表している。		平成 24 年度収支決算書

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
中長期計画が作成できるよう、財政基盤の安定に取り組まなければならない。	

最終更新日付	2013 年 11 月 15 日	記載責任者	藤井 義巳
--------	------------------	-------	-------

8-38 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
8-38-3 年度予算、中期計画は、目的・目標に照らして、有効かつ妥当なものとなっているか	年度予算、中期計画は、目的・目標に照らして作成する。	年度予算、中期計画は、毎年度事業計画を作成した後に予算案を作成し、学院理事会、評議員会等で審議されている。		平成 24 年度事業計画書 平成 24 年度予算書
8-38-4 予算は計画に従って妥当に執行されているか	予算は、年度計画に基づき作成し、執行する。	事業計画に基づく事業報告書を毎年度、学院理事会、評議員会等で報告している。		平成 24 年度事業報告書 平成 24 年度収支決算書

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
予算、収支計画は、学院理事会、評議員会で審議され、作成されている。 職員全員が共通認識をもち、経費削減に取り組んでいる。	

最終更新日付	2013 年 11 月 15 日	記載責任者	藤井 義巳
--------	------------------	-------	-------

8-39 財務について会計監査が適正におこなわれているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
8-39-5 財務について会計監査が適正におこなわれているか	財務について、会計監査を適正に実施する。	会計監査は、公認会計士のもと、適正に実施されている。		
8-39-6 会計監査を受ける側・実施する側の責任体制、監査の実施スケジュールは妥当なものか	会計監査を受ける側・実施する側の責任体制を明確にし、監査は計画的に実施する。	会計監査は、学院監事（外部委員）、学院財務部長と打合せのもと実施されている。		

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
会計監査は、公認会計士のもと、公正、適切に実施されている。	

最終更新日付	2013年11月15日	記載責任者	藤井 義巳
--------	-------------	-------	-------

8-40 財務情報公開の体制整備はできているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
8-40-7 私立学校法における財務情報公開の体制整備はできているか	私立学校法における財務情報公開を実施する。	私立学校法における財務情報公開を実施している。		H24 年度事業報告書
8-40-8 私立学校法における財務情報公開の形式は考えられているか	私立学校法における財務情報公開の形式に準じる。	所定形式で学院ホームページにて公開している。		H24 年度事業報告書

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
学院の財務情報について、ホームページ等で公開している。	

最終更新日付	2013 年 11 月 15 日	記載責任者	藤井 義巳
--------	------------------	-------	-------

基準 9 法令等の遵守

点検大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
専修学校設置基準、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律、柔道整復師に関する法律、あん摩マッサージ指圧師、はり師及びきゆう師に係る学校養成施設認定規則、柔道整復師学校養成施設指定規則、あん摩マッサージ指圧はりきゆう教員養成機関指定基準等の法令に基づき、教育を実施している。 また、加盟している公益社団法人東洋療法学校協会、公益社団法人全国柔道整復学校協会等の倫理綱領等に基づき、法令遵守の精神を教育に取り入れて教育を行っている。	

最終更新日付	2013 年 11 月 15 日	記載責任者	藤井 義巳
--------	------------------	-------	-------

9-41 法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
9-41-1 法令や専修学校設置基準等が遵守され、適正な運営がなされているか	関連する法令を遵守し、適切な学校運営を行う。	関連する法令を遵守し、適切な学校運営を行っている。		
9-41-2 法令や専修学校設置基準等の遵守に関して、教職員・学生等に対する啓発活動を実施しているか	教職員並びに学生に対し、法令遵守の啓発活動を実施する。	学生に対しては、関係法規の授業で実施している。	教職員に対しては、研修会を実施し、周知徹底をはかる。	

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
鍼灸師、柔道整復師に関連する法令、専修学校設置基準等を遵守し、学校教育を行っている。	

最終更新日付	2013年11月15日	記載責任者	藤井 義巳
--------	-------------	-------	-------

9-42 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
9-42-3 志願者、学生や卒業生および教職員等学校が保有する個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	規程に基づき、個人情報の保護に取り組む。	情報の収集の際には、本校の個人情報保護方針に基づき、実施している。		個人情報保護方針 個人情報保護委員会規程
9-42-4 個人情報に関して、教職員・学生等に対する啓発活動を実施しているか	個人情報の保護に関し、教職員・学生等に対する啓発活動を実施する。	教職員には、情報の収集の際には必ず、取扱い及び個人情報の保護について明記するよう周知徹底を図っている。また、学生に対しても、個人情報の取り扱いについて説明をしている。		

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
個人情報の保護に関し、学校が定めている個人情報保護方針に基づき、厳格に対応している。	

最終更新日付	2013 年 11 月 15 日	記載責任者	藤井 義巳
--------	------------------	-------	-------

9-43 自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
9-43-5 自己点検・自己評価を定期的実施し、問題点の改善に努めているか	自己点検・評価は法令に基づき実施し、問題点の改善に取り組む。	自己点検、評価については、主に教育に対し、毎年度授業評価アンケートを実施し、改善にむけて取り組んでいる。平成 24 年度からは、教育だけでなくガイドラインに基づく項目に対し実施することとし、公表にむけて取り組んでいる。		平成 24 年度自己点検・評価報告書
9-43-6 自己点検・自己評価に関する方針は確立されているか	私立専門学校等評価機構作成の様式にて実施する。	点検項目を設定したことにより、今後は、自己点検・評価を改善に繋げるよう取り組んでいきたい。		
9-43-7 自己点検・自己評価に関する方針は関係者に対して正確に伝わっているか	関係者に対し、報告する。	教育に対する自己点検・評価については、各授業担当者がその意義を理解し改善に努力している。しかしながら点検項目の内容については、その意図するところが正しく伝わっていないことも見受けられることから、今後、共有認識をはかることとする。		

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
主に教育に対する自己点検・評価に取り組んできたが、今後は、指摘されたあるいは要検討の点検項目に対し、自己点検・評価、改善に努め、健全なる学校運営をめざしたい。また、第三者評価に対応できるよう取り組むこととする。	

最終更新日付

2013 年 11 月 15 日

記載責任者

藤井 義巳

9-44 自己点検・自己評価結果の公開はしているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
9-44-8 自己点検・自己評価結果は公開しているか	自己点検・自己評価結果はホームページ等で公開する。	平成 24 年度からの自己点検・評価報告書を公表する。		
9-44-9 自己点検・自己評価結果の公開に関する方針は確立されているか	自己点検・自己評価結果の公開に関する方針を確立する。	私立専門学校等評価研究機構が作成した様式にて項目毎に報告している。		
9-44-10 自己点検・自己評価結果の公開に関する方針は関係者に対して正確に伝わっているか	関係者に対し、共有認識をはかり、周知徹底をはかる。	教育課程編成委員会、学校関係者評価委員会の開催、教員会議等で周知徹底をはかるよう取り組んでいきたい。		学校ホームページ

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
平成 24 年度から、自己点検・評価報告書の公開を実施することとした。この公開を機に学校教育のみならず、健全な学校運営に対し、職員一丸となって取り組んでいきたい。	

最終更新日付	2013 年 11 月 15 日	記載責任者	藤井 義巳
--------	------------------	-------	-------

基準 10 社会貢献

点検大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
本校では、次のとおり地域連携に取り組んでいる。 1. 市民公開講座の実施 定期的に健康に関する公開講座を学校において開催し、健康相談、鍼灸、柔道整復の啓発活動に取り組んでいる。 2. 献血 毎年度、1月、7月の年2回献血車を学校に配置し、献血に協力している。 3. 健康セミナーの講師派遣 大淀老人福祉センター等が開催する健康セミナーに講師を派遣している。 4. 高等学校におけるキャリア教育の実施 5. 地域との連携をはかるため、近隣で構成されている工場等協議会に加盟し、情報の共有を行っている。	

最終更新日付	2013 年 11 月 15 日	記載責任者	藤井 義巳
--------	------------------	-------	-------

10-45 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
10-45-1 広く教育機関、企業・団体、および地域との連携・交流を図っているか	各種関係団体、地域との連携を図る。	近隣で構成されている工場等協議会に加盟し、定期的な総会、研修会に参加している。また、学園祭開催にあたり、近隣の自治会に案内を行っている。		
10-45-2 学校の資源を活用し、生涯学習事業や附帯教育事業を行っているか	学校の資源を活用し、生涯学習事業や附帯事業を実施する。	土曜日、日曜日等を利用し、施設を開放し、研修会等を実施している。		
10-45-3 学校の施設・設備を開放するなど、地域社会と連携しているか	施設の会報などにより、地域社会との連携を図る。	市民公開講座や学園祭等により、施設を開放している。また、附属治療所を設置していることから、近隣の健康に役立てるよう取り組んでいる。		
10-45-4 諸外国の学校などと連携し、留学生の相互の受け入れ、共同研究・開発を行っているか				

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検小項目	ア 方針	イ 現状	ウ 課題とその解決方向	参考資料
10-45-5 重要な社会問題について、学生や教職員に対し啓蒙活動を行っているか	教職員だけでなく、学生に対しても啓発活動を実施する。	教育に関する問題については、対応している。		
10-45-6 学校として重要な社会問題に具体的に取り組んでいるか	重要な社会問題に取り組む。	教育に関する問題については、取り組んでいるが、今後は取り巻いている社会問題に対応できるよう努めていきたい。		

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）

最終更新日付	2013年11月15日	記載責任者	藤井 義巳
--------	-------------	-------	-------